

DIALOG(R)File 351:Derwent WPI
(c) 2004 Thomson Derwent. All rts. reserv.

012210349 **Image available**

WPI Acc No: 1999-016455/ 199902

XRPX Acc No: N99-013218

Image pick-up device e.g electronic camera for information processor -
includes recording controller which enables recording of image data on
recording area of recorder which is designated with predetermined signal
supplied through connector from information processor

Patent Assignee: NIKON CORP (NIKR)

Number of Countries: 001 Number of Patents: 001

Patent Family:

Patent No	Kind	Date	Applicat No	Kind	Date	Week
JP 10285445	A	19981023	JP 9793401	A	19970411	199902 B

Priority Applications (No Type Date): JP 9793401 A 19970411

Patent Details:

Patent No	Kind	Lan Pg	Main IPC	Filing Notes
JP 10285445	A	10	H04N-005/225	

Abstract (Basic): JP 10285445 A

The device has a condenser (3) which condenses light obtained from
a photographed object. A photoelectric converter converts the condensed
light into an electrical signal which is again converted into image
data of the photographed object.

A recorder records the converted image data. A recording controller
enables the recording of converted image data on a recording area of
the recorder which is designated with a signal supplied through a
connector (27) from an information processor.

ADVANTAGE - Simplifies selection of desired image from currently-
recorded image data.

Dwg.1/9

Title Terms: IMAGE; PICK; UP; DEVICE; ELECTRONIC; CAMERA; INFORMATION;
PROCESSOR; RECORD; CONTROL; ENABLE; RECORD; IMAGE; DATA; RECORD; AREA;
RECORD; DESIGNATED; PREDETERMINED; SIGNAL; SUPPLY; THROUGH; CONNECT;
INFORMATION; PROCESSOR

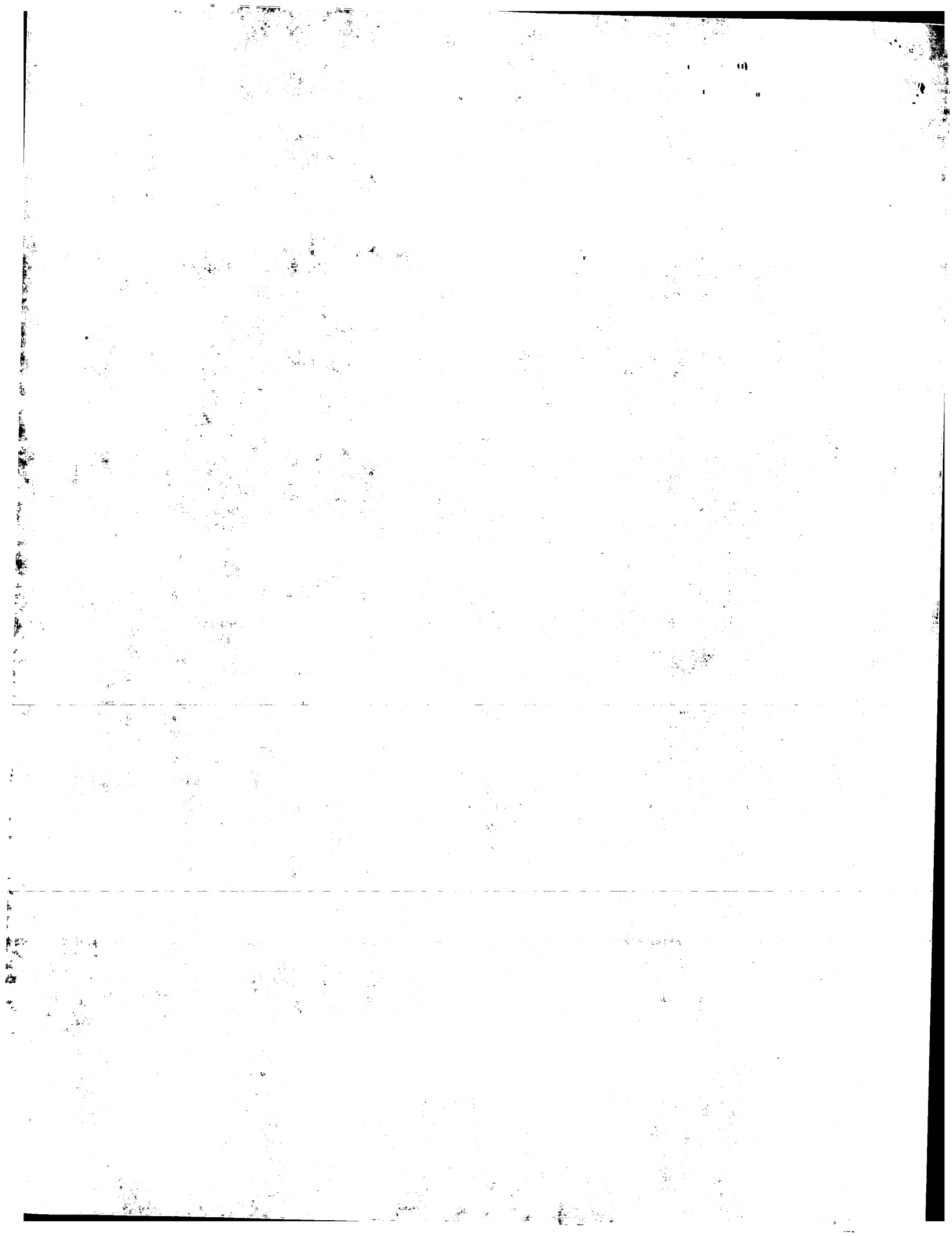
Derwent Class: W04

International Patent Class (Main): H04N-005/225

International Patent Class (Additional): H04N-005/765

File Segment: EPI

Manual Codes (EPI/S-X): W04-K; W04-M01



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-285445

(43) 公開日 平成10年(1998)10月23日

(51) Int.Cl.⁶

H 0 4 N 5/225
5/765

識別記号

F I

H 0 4 N 5/225
5/91

F
L

審査請求 未請求 請求項の数 8 O L (全 10 頁)

(21) 出願番号 特願平9-93401

(22) 出願日 平成9年(1997)4月11日

(71) 出願人 000004112

株式会社ニコン

東京都千代田区丸の内3丁目2番3号

(72) 発明者 江島 聡

東京都千代田区丸の内3丁目2番3号 株
式会社ニコン内

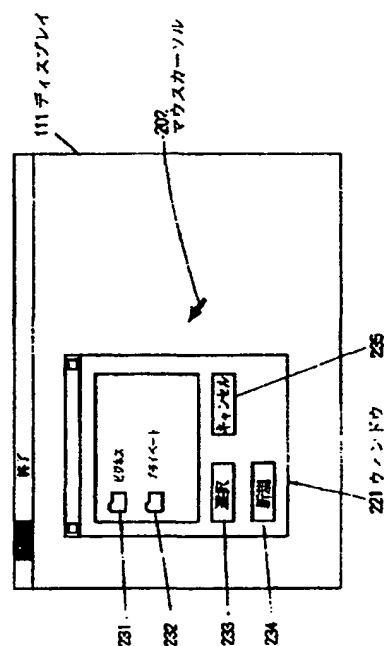
(74) 代理人 弁理士 稲本 義雄

(54) 【発明の名称】 撮像装置および方法、情報処理装置および方法、並びに、媒体

(57) 【要約】

【課題】 記録されている画像データの中から、所望の画像データを簡単に選択することができるようにする。

【解決手段】 電子カメラに存在するフォルダの一覧が、その電子カメラに接続されているパーソナルコンピュータのディスプレイにおけるフォルダ選択ウィンドウ221に表示される。そして、それらのフォルダ231、232のいずれかが選択され、選択ボタン233が押されると、選択したフォルダを、画像データが記録されるフォルダに指定する信号が、電子カメラに供給される。電子カメラは、その信号を受け取ると、そのフォルダを、画像データが記録されるフォルダに設定する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 所定の情報処理装置に装着し、電気的に接続可能である撮像装置において、
被写体からの光を集光する集光手段と、
前記集光手段により集光された前記被写体からの光を電気信号に変換する光電変換手段と、
前記電気信号を、前記被写体の画像データに変換する変換手段と、
前記画像データを記録する記録手段と、
前記情報処理装置に電気的に接続される接続手段と、
前記情報処理装置より前記接続手段を介して供給される信号により指定された前記記録手段の記録領域に、前記変換手段により変換された画像データを記録させる記録制御手段とを備えることを特徴とする撮像装置。

【請求項2】 前記接続手段は、PCMCIA準拠の接続端子であることを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

【請求項3】 所定の情報処理装置より供給される信号に対応して、撮像した画像に対応する画像データを保存する撮像方法であって、

被写体からの光を集光し、

集光した前記被写体からの光を電気信号に変換し、

前記電気信号を、前記被写体の画像データに変換し、

前記情報処理装置より供給される信号により指定された記録領域に、変換した前記画像データを記録させることを特徴とする撮像方法。

【請求項4】 所定の撮像装置が接続される接続部を有する情報処理装置において、

前記撮像装置の記録部における画像データの分類を表示する表示手段と、

前記分類のうち、前記撮像装置により新たに撮像された画像に対応する画像データが保存される分類を選択する選択手段と、

前記選択手段により選択された分類に対応する信号を、前記接続部を介して前記撮像装置に供給する供給手段とを備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項5】 前記分類は、フォルダまたはディレクトリであることを特徴とする請求項4に記載の情報処理装置。

【請求項6】 画像データの新たな分類を生成する生成手段をさらに備え、

前記供給手段は、前記生成手段により生成された新たな分類に対応する信号を、前記接続部を介して前記撮像装置に供給することを特徴とする請求項4または請求項5に記載の情報処理装置。

【請求項7】 所定の撮像装置において撮像された画像に対応する画像データを保存する分類を選択し、その分類に対応する信号を前記撮像装置に供給する情報処理方法であって、

前記撮像装置の記録部における画像データの分類を表示

し、

前記分類のうち、前記撮像装置により新たに撮像された画像に対応する画像データが保存される分類を選択し、選択した前記分類に対応する信号を前記撮像装置に供給することを特徴とする情報処理方法。

【請求項8】 所定の撮像装置が接続される接続部を有する情報処理装置において実行されるコンピュータプログラムが格納または伝送される媒体において、
前記撮像装置の記録部における画像データの分類を表示し、前記分類のうち、新たに撮像された画像に対応する画像データが記録される分類が選択されると、選択された分類に対応する信号を、前記接続部を介して前記撮像装置に供給するコンピュータプログラムが格納または伝送される媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、撮像装置および方法、情報処理装置および方法、並びに、媒体に関し、特に、撮像された画像に対応する画像データを分類して記録するための撮像装置および方法、情報処理装置および方法、並びに、媒体に関する。

【0002】

【従来の技術】半導体技術の進歩により、CCD (Charge Coupled Device) などの光電変換素子を利用して電気的に被写体を撮影する電子カメラが普及している。

【0003】そのような電子カメラのうち、RS232CやSCSI (Small Computer System Interface) などのインタフェースを有する電子カメラは、データを送受信するときに、同一のインタフェースを有する所謂パーソナルコンピュータに接続される。

【0004】また、所謂メモリアクセス用の拡張スロットを介してパーソナルコンピュータに接続することが可能な電子カメラもある。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上述の電子カメラにおいては、撮影した画像のデータを、分類することなく記録しているため、後に画像を再生するときに、それまでに撮影した多くの画像のデータの中から、所望の画像のデータを選択する必要があり、所望の画像データを簡単に選択することが困難であるという問題を有している。

【0006】本発明は、このような状況に鑑みてなされたもので、撮影した画像のデータを、例えばパーソナルコンピュータを利用して予め指定したフォルダ（またはディレクトリ）に分類して保存することにより、例えば再生時に、所望の画像のデータを簡単に選択することができるようにするものである。

【0007】

【課題を解決するための手段】請求項1に記載の撮像装置は、被写体からの光を集光する集光手段と、集光手段

により集光された被写体からの光を電気信号に変換する光電変換手段と、電気信号を被写体の画像データに変換する変換手段と、画像データを記録する記録手段と、情報処理装置に電気的に接続される接続手段と、情報処理装置より接続手段を介して供給される信号により指定された記録手段の記録領域に、変換手段により変換された画像データを記録させる記録制御手段とを備えることを特徴とする。

【0008】請求項3に記載の撮像方法は、被写体からの光を集光し、集光した被写体からの光を電気信号に変換し、電気信号を被写体の画像データに変換し、情報処理装置より供給される信号により指定された記録領域に、変換した画像データを記録させることを特徴とする。

【0009】請求項4に記載の情報処理装置は、撮像装置の記録部における画像データの分類を表示する表示手段と、それらの分類のうち、撮像装置により新たに撮像された画像に対応する画像データが保存される分類を選択する選択手段と、選択手段により選択された分類に対応する信号を、接続部を介して撮像装置に供給する供給手段とを備えることを特徴とする。

【0010】請求項7に記載の情報処理方法は、撮像装置の記録部における画像データの分類を表示し、それらの分類のうち、撮像装置により新たに撮像された画像に対応する画像データが保存される分類を選択し、選択した分類に対応する信号を撮像装置に供給することを特徴とする。

【0011】請求項8に記載の媒体は、撮像装置の記録部における画像データの分類を表示し、それらの分類のうち、新たに撮像された画像に対応する画像データが記録される分類が選択されると、選択された分類に対応する信号を、接続部を介して撮像装置に供給するコンピュータプログラムが格納または伝送される媒体である。

【0012】請求項1に記載の撮像装置においては、集光手段（例えば撮影レンズ）は、被写体からの光を集光し、光電変換手段（例えばCCD）は、集光手段により集光された被写体からの光を電気信号に変換し、変換手段（例えばデジタルシグナルプロセッサ）は、その電気信号を被写体の画像データに変換し、記録制御手段（例えばCPU）は、情報処理装置（例えばパーソナルコンピュータ）より接続手段（例えばコネクタ）を介して供給される信号により指定された記録手段（例えばフラッシュメモリ）の記録領域に、変換手段により変換された画像データを記録させる。

【0013】請求項3に記載の撮像方法においては、被写体からの光を集光し、集光した被写体からの光を電気信号に変換し、その電気信号を被写体の画像データに変換し、情報処理装置（例えばパーソナルコンピュータ）より供給される信号により指定された記録領域に、変換した画像データを記録させる。

【0014】請求項4に記載の情報処理装置においては、表示手段（例えばディスプレイ）は、撮像装置の記録部（例えば電子カメラのフラッシュメモリ）における画像データの分類（例えばフォルダ）を表示し、選択手段（例えばマウス）は、それらの分類のうち、撮像装置により新たに撮像された画像に対応する画像データが保存される分類を選択し、供給手段（例えばCPU）は、選択手段により選択された分類に対応する信号を、接続部を介して撮像装置に供給する。

【0015】請求項7に記載の情報処理方法においては、撮像装置の記録部（例えば電子カメラのフラッシュメモリ）における画像データの分類（例えばフォルダ）を表示し、それらの分類のうち、撮像装置により新たに撮像された画像に対応する画像データが保存される分類を選択し、選択した分類に対応する信号を撮像装置に供給する。

【0016】請求項8に記載の媒体においては、撮像装置の記録部（例えば電子カメラのフラッシュメモリ）における画像データの分類（例えばフォルダ）を表示し、それらの分類のうち、新たに撮像された画像に対応する画像データが記録される分類が選択されると、選択された分類に対応する信号を、接続部を介して撮像装置に供給するコンピュータプログラムが格納または伝送される。

【0017】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態を図面を参照して説明する。図1は、本発明の撮像装置を応用した電子カメラの構成例を示す斜視図である。この電子カメラ1は、撮影時に操作されるリリースボタン82と、各電子回路に電力を供給するバッテリー83とを有するホルダ61に接続された状態で被写体の撮影を行う。他、図2に示すように、パーソナルコンピュータ101の所定の拡張スロットに接続させ、キーボード112やマウス113（選択手段）に対する操作に対応した信号をパーソナルコンピュータ101から受け取り、その信号に対応して各種設定を行うようになされている。

【0018】図1の電子カメラ1においては、撮影時に被写体に向けられる面Xに、ユーザに被写体の撮影範囲を呈示するファインダ2、被写体からの光を集光する撮影レンズ3（集光手段）、被写体を照明する光を発光するストロボ4が配置されている。

【0019】また、電子カメラ1の上面である面Z1においては、例えば撮影した画像を表示する液晶ディスプレイ（LCD）6、および、ユーザにより各種操作が行われる操作キー7が配置されている。

【0020】そして、電子カメラ1の下面である面Z2に配置されている第1コネクタ26は、電子カメラ1の先端部をホルダ61の孔84に挿入して電子カメラ1をホルダ61に装着したとき、ホルダ61の第1コネクタ81に接続されるようになされている。この第1コネク

タ26および第1コネクタ81を介して、ホルダ61から、バッテリー83の電力およびリリースボタン82に対する操作に対応する信号が、電子カメラ1に供給される。

【0021】また、電子カメラ1の先端部に配置されている第2コネクタ27（接続手段）は、例えばPCMCIA（Personal Computer Memory Card International Association）準拠の接続端子であり、パーソナルコンピュータ101のメモ리카ード用の拡張スロットの接続端子に接続されるようになされている。この第2コネクタ27を介して、パーソナルコンピュータ101から、内蔵する電子回路を動作させるための電力や、各種設定を指定する信号が、電子カメラ1に供給される。

【0022】なお、電子カメラ1がホルダ61に接続されている場合、第2コネクタ27には、特に何も（電氣的に）接続されない。また、電子カメラ1がパーソナルコンピュータ101に接続されている場合、第1コネクタ26には、特に何も（電氣的に）接続されない。

【0023】次に、電子カメラ1の内部の構成について説明する。図3は、図1に示す電子カメラ1の内部の構成例を示す斜視図である。被写体の光画像を電気信号に光電変換するCCD20（光電変換手段）が、撮影レンズ3の後段に設けられている。

【0024】そして、ファインダ2、撮影レンズ3、および、ストロボ4の鉛直下側には、ストロボ4に光を発光させるための電荷を蓄積するコンデンサ22が配置されている。

【0025】回路基板23には、この電子カメラ1の各部を制御する、各種制御回路が設けられている。さらに、回路基板23には、撮影した画像のデータや各種パラメータなどを記憶するフラッシュメモリ24（記録手段）が設けられている。

【0026】次に、図4を参照して、電子カメラ1の内部の電氣的構成を説明する。CCD20は、所定の数の画素を有し、各画素に結像した光を光電変換し、画像信号（電気信号）を生成するようになされている。

【0027】画像処理部31は、CPU36（記録制御手段）に制御され、CCD20により光電変換された画像信号を所定のタイミングでサンプリングするようになされている。アナログ／デジタル変換回路（A/D変換回路）32は、画像処理部31でサンプリングされた画像信号をデジタル化してデジタルシグナルプロセッサ（DSP）33（変換手段）に供給するようになされている。

【0028】DSP33は、バッファメモリ35およびフラッシュメモリ24に接続されるデータバスを制御し、A/D変換回路32より供給された画像データをバッファメモリ35に一旦記憶させた後、その画像データを、離散コサイン変換、量子化およびハフマン符号化を組み合わせたJPG（Joint Photographic Experts G

roup）方式に従って圧縮し、圧縮したデータをフラッシュメモリ24に記録させるようになされている。

【0029】また、DSP33は、A/D変換回路32より供給された画像データをフレームメモリ47に記憶させ、LCD6に表示させる他、フラッシュメモリ24に記録されている画像データを読み出し、その画像データをフレームメモリ47に記憶させ、LCD6に表示させるようになされている。

【0030】さらに、DSP33は、CCD20にCCD水平駆動パルスを供給するとともに、CCD駆動回路39を制御し、CCD20にCCD垂直駆動パルスを供給させるようになされている。

【0031】バッファメモリ35は、フラッシュメモリ24に対するデータの書き込みまたは読み出しの速度と、CPU36やDSP33などにおける処理速度の違いに対応して、データを一時的に記憶するようになされている。

【0032】フラッシュメモリ24は、不揮発性の記憶素子で構成され、撮影した画像の画像データの他、各種機能の設定パラメータを記録するようになされている。

【0033】CPU36は、第2コネクタ27およびインタフェース（I/F）50を介してパーソナルコンピュータ101より供給された信号に対応して、各種設定処理を行うようになされている。

【0034】また、CPU36は、フラッシュメモリ24に記録されている画像データを、インタフェース50および第2コネクタ27を介して、パーソナルコンピュータ101に出力するようになされている。

【0035】さらに、CPU36は、ストロボ駆動回路41を制御して、ストロボ4を適宜発光させる他、レンズ駆動回路30を制御し、撮影レンズ3を移動させることにより、オートフォーカス動作を行うようになされている。

【0036】また、CPU36は、電源スイッチなどの操作キー7からの信号を受け取ると、そのキーに対応する処理を適宜行うようになされている。

【0037】タイマ15は、バックアップ用の電池を内蔵し、現在の時刻に対応するデータをCPU36に出力するようになされている。

【0038】インタフェース48は、電子カメラ1がホルダ61に接続された場合、ホルダ61から第1コネクタ26を介して供給されたリリースボタン82からの信号をCPU36に出力するようになされている。

【0039】DC/DCコンバータ49は、電子カメラ1がホルダ61に接続された場合、第1コネクタ26を介して接続されたバッテリー83の電圧を、電子カメラ1が内蔵する各回路の動作電圧に変換し、バッテリー83からの電力を各回路に供給するようになされている。

【0040】インタフェース50は、電子カメラ1がパーソナルコンピュータ101に接続された場合、パーソ

ナルコンピュータ101から第2コネクタ27を介して供給された信号をCPU36に出力するようになされている。

【0041】第2コネクタ27は、電子カメラ1がパーソナルコンピュータ101に接続された場合、パーソナルコンピュータ101からの電力を各回路に供給するようになされている。

【0042】次に、図5を参照して、本発明の情報処理装置を応用したパーソナルコンピュータ101の構成について説明する。パーソナルコンピュータ101においては、CPU114（供給手段、生成手段）は、ROM115やハードディスク装置116に記録されているプログラムに従って各種処理を行うようになされている。ROM115には、例えば起動時に使用されるプログラムやデータが記録されている。

【0043】本発明の媒体を応用したハードディスク装置116は、オペレーティングシステムなどのプログラムの他、パーソナルコンピュータ101に接続される電子カメラ1の各種設定を行うためのプログラムを保存している。そのプログラムにおいては、例えば、撮像された画像の画像データを記録するフォルダの新規作成を電子カメラ1に指示したり、画像データが記録されるフォルダを選択する処理（後述）が記述されている。

【0044】RAM117は、CPU114により各種処理が行われているときに、プログラムやデータを一時的に記憶するようになされている。

【0045】VRAM118は、CPU114より供給される画像データを、画素毎に記憶し、その画像データに対応する画像信号をディスプレイ111（表示手段）に出力するようになされている。

【0046】インタフェース119は、例えばPCMCIA標準のコネクタ122に接続され、コネクタ122を介して供給される信号をCPU114に出力するようになされている。

【0047】インタフェース120は、キーボード112に接続され、キーボード112に対する操作に対応する信号をCPU114に出力するようになされている。

【0048】インタフェース121は、マウス113に接続され、マウス113に対する操作に対応する信号をCPU114に出力するようになされている。

【0049】次に、図6のフローチャートを参照して、電子カメラ1において画像データが記録されるフォルダの新規作成、または、画像データが記録されるフォルダの選択を行うときのパーソナルコンピュータ101の動作について説明する。

【0050】ハードディスク装置116に保存されている上述のプログラムが実行されると、ステップS1において、CPU114は、インタフェース119を介して、現在存在するフォルダの名前を要求する信号を電子カメラ1に出力する。そして、CPU114は、インタ

フェース119を介して、その信号に対応して転送されてくるフォルダ名のデータを受信する。

【0051】次に、ステップS2において、CPU114は、プログラムに従って、供給されたフォルダ名に対応して、例えば図7に示すフォルダの一覧をディスプレイ111に表示させる。

【0052】図7においては、フォルダの選択などを行うときに選択される「選択」コマンドと、プログラムを終了させるときの選択される「終了」コマンドを有するコマンドメニュー203がプログラムに従って表示されるとともに、電子カメラ1に存在するフォルダである「ビジネス」フォルダ211と、「プライベート」フォルダ212が、ウィンドウ201に表示されている。

【0053】そして、ステップS3において、CPU114は、マウス113が操作され、マウスカーソル202でコマンドメニュー203の「選択」コマンドが選択されたか否かを判断し、コマンドメニュー203の「選択」コマンドが選択されていないと判断した場合、ステップS4に進み、コマンドメニュー203の「終了」コマンドが選択されたか否かを判断し、コマンドメニュー203の「終了」コマンドが選択されていないと判断した場合、ステップS5に戻る。即ち、CPU114は、コマンドメニュー203の「選択」コマンドまたは「終了」コマンドが選択されるまで待機する。

【0054】コマンドメニュー203の「選択」コマンドが選択されると、ステップS5に進み、CPU114は、プログラムに従って、例えば図8に示すフォルダ選択ウィンドウ221をディスプレイ111に表示させる。

【0055】そして、ステップS6において、CPU114は、フォルダ選択ウィンドウ221に表示されたフォルダ231、232のいずれかが選択されたか否かを判断する。

【0056】フォルダ231、232のいずれかが選択されたと判断された場合、ステップS7に進み、CPU114は、選択されたフォルダの表示色を反転させるとともに、そのフォルダが選択されたことをRAM117に記憶させる。そして、そのフォルダの表示色を反転させた後、ステップS6に戻る。

【0057】一方、フォルダ231、232のいずれも選択されていないと判断された場合、ステップS8に進み、CPU114は、ウィンドウ221の選択ボタン233が押されたか否かを判断する。

【0058】選択ボタン233が押されたと判断された場合、ステップS9に進み、CPU114は、フォルダが選択されているか否かを判断する。このとき、フォルダが選択されていないと判断された場合、ステップS6に戻る。

【0059】一方、フォルダが選択されていると判断された場合、ステップS10に進み、CPU114は、選

扱されているフォルダを、画像データが記録されるフォルダに指定する信号を、インタフェース119を介して電子カメラ1に出力する。そして、その信号を電子カメラ1に出力した後、ステップS3に戻る。

【0060】また、ステップS8において、選択ボタン233が押されていないと判断された場合、ステップS11に進み、CPU114は、ウィンドウ221の新規ボタン234が押されたか否かを判断し、新規ボタン234が押されたと判断した場合、ステップS12において、新たに作成するフォルダの名前を入力するためのウィンドウ（図示せず）をディスプレイ111に表示させる。

【0061】そして、ステップS13において、CPU114は、プログラムに従って、フォルダ名が入力されるまで待機する。フォルダ名が入力されると、ステップS14に進み、CPU114は、そのフォルダ名を、新規に作成するフォルダの名前として、電子カメラ1に出力する。そして、フォルダ名を出力した後、ステップS3に戻る。

【0062】一方、ステップS11において、新規ボタン234が押されていないと判断された場合、ステップS15に進み、CPU114は、ウィンドウ221のキャンセルボタン235が押されたか否かを判断する。

【0063】キャンセルボタン235が押されていないと判断された場合、ステップS6に戻る。即ち、CPU114は、プログラムに従って、ウィンドウ221に表示されているフォルダのいずれかが選択されるか、ボタン233、234、235のいずれかが押されるまで待機する。

【0064】一方、キャンセルボタン235が押されたと判断された場合、フォルダの選択および新規作成を中断してステップS3に戻る。

【0065】以上のようにして、現在存在するフォルダのうちの、選択されたフォルダの名前、または、新規作成するフォルダの名前が、プログラムに従って、電子カメラ1に出力される。

【0066】次に、図9のフローチャートを参照して、電子カメラ1の動作について説明する。

【0067】最初に、ステップS21において、電子カメラ1のCPU36は、インタフェース50を介して、パーソナルコンピュータ101から、現在存在するフォルダの名前を要求する信号を受信したか否かを判断し、フォルダ名を要求する信号を受信したと判断した場合、ステップS22において、フォルダ名のデータをインタフェース50を介して、パーソナルコンピュータ101に出力する。そして、フォルダ名のデータを出力した後、ステップS21に戻る。

【0068】一方、フォルダ名を要求する信号を受信していないと判断された場合、ステップS23に進み、CPU36は、新規のフォルダの作成を要求する信号を受

信したか否かを判断し、新規のフォルダの作成を要求する信号を受信したと判断した場合、ステップS24において、パーソナルコンピュータ101より供給されたフォルダ名のフォルダを作成し、ステップS25において、そのフォルダを、次に撮像された画像の画像データを記録するフォルダに設定する。そして、フォルダを設定した後、ステップS21に戻る。

【0069】一方、新規のフォルダの作成を要求する信号を受信していないと判断された場合、ステップS26に進み、CPU36は、画像データを記録するフォルダを指定する信号を受信したか否かを判断し、フォルダを指定する信号を受信したと判断した場合、ステップS25に進み、そのフォルダを、次に撮像された画像の画像データを記録するフォルダに設定する。そして、フォルダを設定した後、ステップS21に戻る。

【0070】一方、画像データを記録するフォルダを指定する信号を受信していないと判断された場合、ステップS27に進み、CPU36は、電子カメラ1に設けられている各種操作部材に対して操作が行われたか否かを判断し、操作部材に対して操作が行われたと判断した場合、ステップS28において、その操作（操作部材）に対応する処理を行う。そして、処理を行った後、ステップS21に戻る。

【0071】以上のようにして、電子カメラ1において、パーソナルコンピュータ101より供給された信号に対応して、新規フォルダが作成されたり、画像データを記録するフォルダが選択されたりする。

【0072】次に、リリースボタン82が操作されたときの電子カメラ1の撮影動作について説明する。

【0073】最初に、電子カメラ1の先端部をホルダ61の孔84に挿入して電子カメラ1をホルダ61に接続した後、操作キー7のうちの電源スイッチを操作して電子カメラ1の電源を投入する。そして、ファインダ2で被写体を確認し、ホルダ61のリリースボタン82を押すと、被写体の撮影処理が開始される。

【0074】撮影処理（図9のステップS28に対応する処理）においては、ファインダ2で観察される被写体の光画像が撮影レンズ3によって集光され、CCD20において結像する。CCD20に結像した被写体の光画像は、画像信号に光電変換される。そして、その信号は、画像処理部31によってサンプリングされる。サンプリングされた画像信号は、A/D変換回路32に供給され、デジタル化された後、DSP33に出力される。

【0075】DSP33は、その画像データをバッファメモリ35に一旦出力した後、その画像データをバッファメモリ35から読み出し、JPEG方式で圧縮した後、フラッシュメモリ24の、上述のようにして設定されたフォルダに記録させる。

【0076】以上のようにして、電子カメラ1により被写体が撮像され、画像データが、指定されたフォルダに

分類されて記録される。

【0077】なお、必要に応じて、撮像時にストロボ4を動作させ、被写体に光を照射させることもできる。

【0078】また、パーソナルコンピュータ101において所定のプログラムを実行することにより、電子カメラ1の所定のフォルダに記録されている画像データを再生し、ディスプレイ111に表示させることができる。

【0079】

【発明の効果】以上のごとく、請求項1に記載の撮像装置および請求項3に記載の撮像方法によれば、所定の情報処理装置より供給される信号により指定された記録領域に、被写体の画像に対応する画像データを記録させるようにしたので、所望の画像を再生するときに、その画像に対応する画像データを簡単に選択することができる。

【0080】請求項4に記載の情報処理装置、請求項7に記載の情報処理方法、および、請求項8に記載の媒体によれば、所定の撮像装置の記録部における画像データの分類を表示し、それらの分類のうち、撮像された画像に対応する画像データが保存される分類を選択し、選択した分類に対応する信号を撮像装置に供給するようにしたので、撮像装置において、画像データを分類して記録させることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の撮像装置を応用した電子カメラの外観を示す斜視図である。

【図2】図1の電子カメラをパーソナルコンピュータに接続した例を示す斜視図である。

【図3】図1の電子カメラの内部構成の一例を示す斜視図である。

【図4】図1の電子カメラの電気的な回路構成の一例を

示すブロック図である。

【図5】本発明の情報処理装置を応用したパーソナルコンピュータの構成例を示すブロック図である。

【図6】図5のパーソナルコンピュータの動作について説明するフローチャートである。

【図7】電子カメラにおいて設けられているフォルダの一覧表示の一例を示す図である。

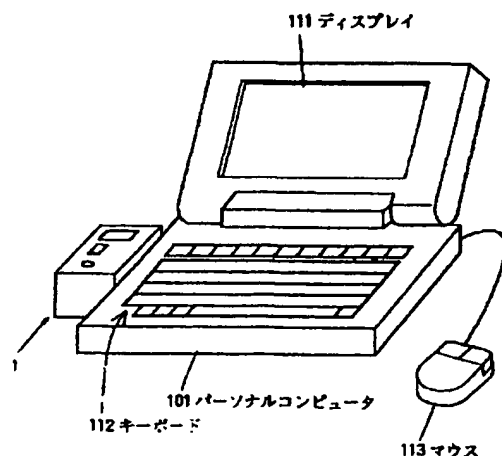
【図8】フォルダを選択するときに表示されるウィンドウの一例を示す図である。

【図9】図1の電子カメラの動作について説明するフローチャートである。

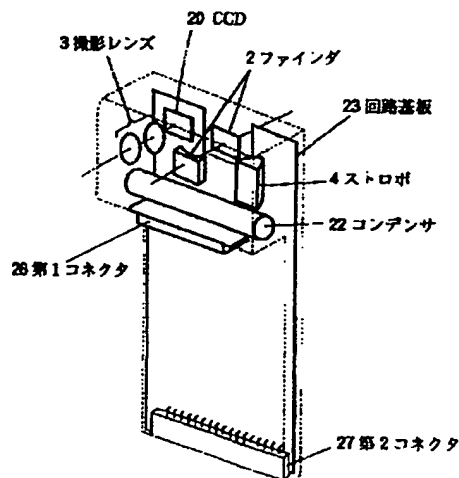
【符号の説明】

- 1 電子カメラ
- 3 撮影レンズ（集光手段）
- 6 液晶ディスプレイ（LCD）
- 20 CCD（光電変換手段）
- 24 フラッシュメモリ（記録手段）
- 26 第1コネクタ
- 27 第2コネクタ（接続手段）
- 33 デジタルシグナルプロセッサ（DSP）（変換手段）
- 35 バッファメモリ
- 36 CPU（記録制御手段）
- 101 パーソナルコンピュータ
- 111 ディスプレイ（表示手段）
- 112 キーボード
- 113 マウス（選択手段）
- 114 CPU（供給手段、生成手段）
- 116 ハードディスク装置
- 122 コネクタ

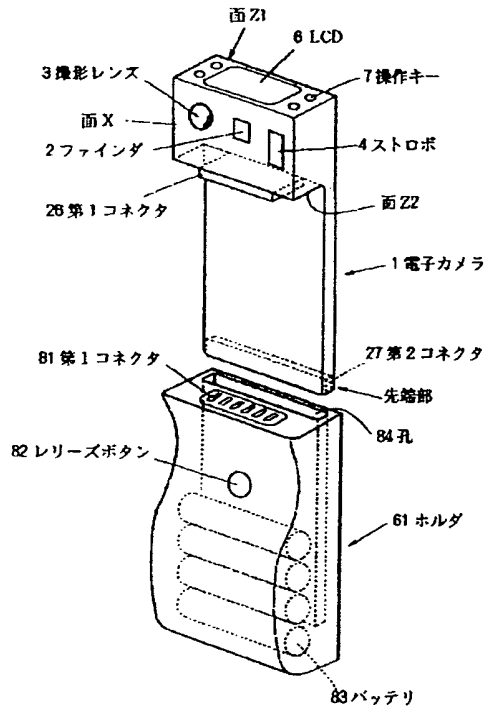
【図2】



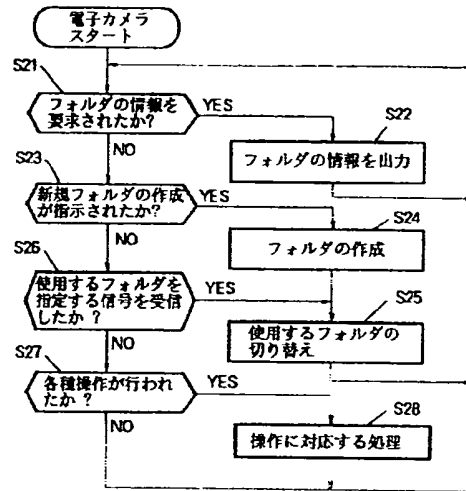
【図3】



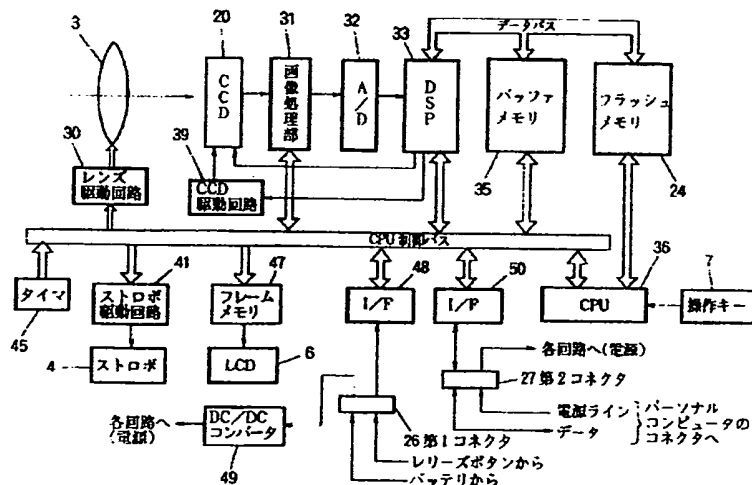
【図1】



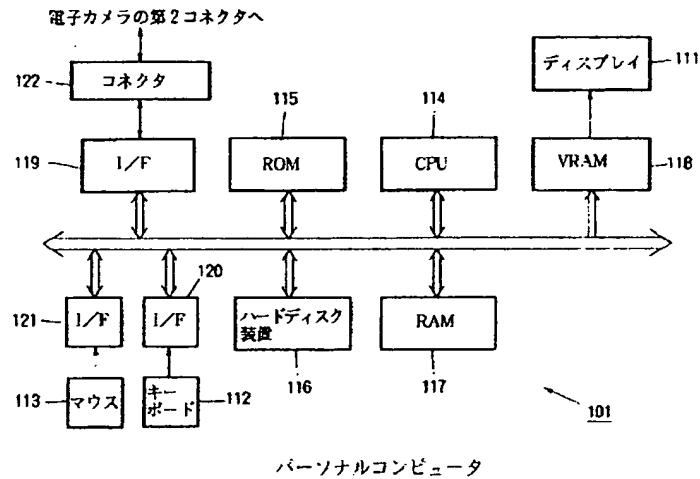
【図9】



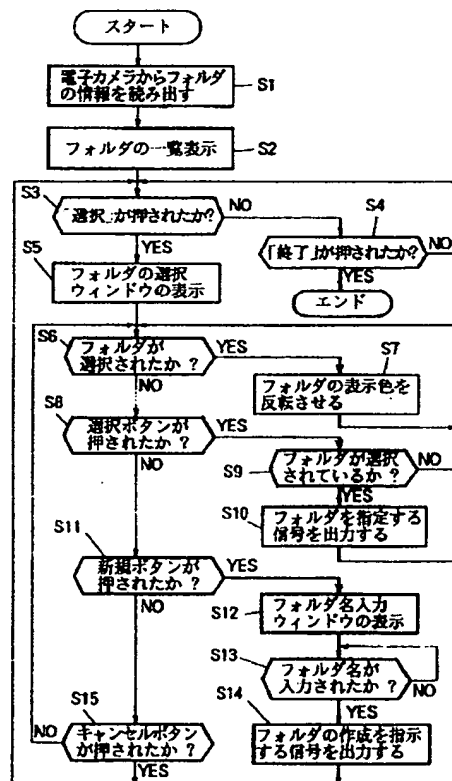
【図4】



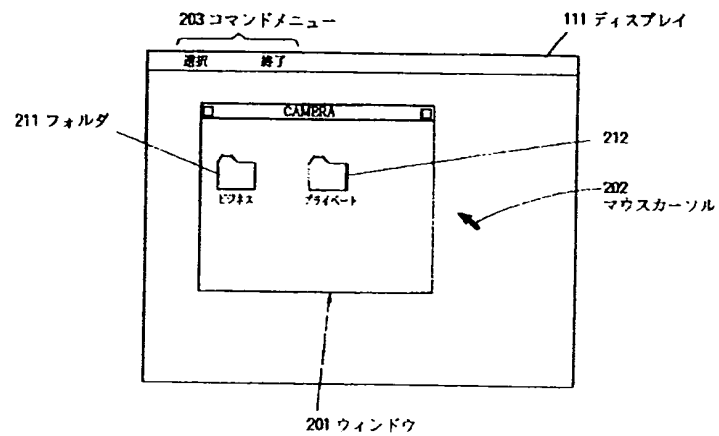
【図5】



【図6】



【図7】



【図8】

